

「日没後1時間」に多発 高齢者の死亡事故

2015/10/02

新潟県警は過去5年間のこの時期に起きた高齢者事故を分析し1日、傾向を発表した。死亡事故の多くは「日没後1時間」の夕方に、買い物などで自宅周辺の道路を横断している際に起きていた。分析を踏まえ県警は、夜光反射材の活用などを呼び掛ける。

“重大事故”が多発する「薄暮れ時」に要注意
歩行者が多い場所(大型スーパー等)や「飛び出し」が予想できる住宅街などは、「スピードダウン」

◆路側帯に停車してる車両(バス・タクシー・子供の送り迎えの車)から◆
◆渡って来るかもしれない…、飛び出して来るかもしれない◆

労災事故防止 “健康”があつての“安全” “自己管理”をしっかりと…
十勝管内の労災事故 ⇒ “墜落・転落”が30%
“40歳～50歳台”の“ベテラン”が多い

トラック事故の特徴 “追突事故”が多い
低速走行に「安心して」…長い「わき見」をしない

バック時は 降りて確認 乗っても確認

追突、玉突き事故を防ぐ 交差点手前で止まる時は、車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認/よ～し！」

「ヒヤリ」は、事故の「予兆！」
「安全確認」で、危険な「まさか…」を根絶！

“うっかり・ぼんやり”による交通事故を防止しましょう

「慣れ」、「過信」に注意！ <“だいじょうぶだろう”は厳禁>

ローラーの軸に「挟まれ」、点検をしていた男性死亡

2015年10月02日

1日午前10時15分ごろ、千葉県の金属研磨会社の工場で、同社員の男性(52)がステンレス板を研磨するローラーの軸に巻き込まれ、現場で死亡が確認された。警察によると、別の場所で作業をしていた同僚男性が異音を聞き確認したところ、左腕を巻き込まれている状態の男性を発見した。ローラーの軸は直径10センチ。男性はローラーの保守点検をしていたという。

清水町 強風にあおられ屋根から4人転落、1人重体
◆仮設ハウスの、組立て・解体作業は、強風時、作業中止◆

2015/10/02 17:53

強い風の影響で事故が起きています。十勝の清水町では、屋根の補修作業をしていた男性4人が強風にあおられて転落し、うち1人が意識不明の重体です。波も強い状態が続いています。この大荒れの天気には、この後も引き続き、嚴重な警戒が必要です。

農道の交差点 トラックと軽乗用車が出合い頭に衝突、女性大けが
◆農道、信号のない、見通しの良い交差点◆

2015年10月02日

1日午後3時15分ごろ、山形県の農道交差点で、近くの農業の男性(79)のトラックと、臨床工学技士の男性(25)の軽乗用車が出合い頭に衝突。軽乗用車の助手席に乗っていた妻(27)が左脚の骨と左鎖骨を折る大けがをした。警察によると、トラックが直進中、右から来た軽乗用車にぶつかり、道路左側の田んぼに落ち、横転した。トラックはもみ殻の運搬中で「ブレーキを掛けたが間に合わなかった」と話しているという。現場は信号機のない見通しの良い交差点。

信号交差点 救急車と乗用車が出合い頭に衝突 1人けが

2015年10月2日

2日午前9時ごろ、栃木県の信号交差点で、救急車と、会社員男性(53)の乗用車が出合い頭に衝突した。会社員は胸の骨を折るけが。救急車には、運転手のほか患者など6人が乗っていたがけが人はなかった。

分岐のクッションドラムに車衝突し、男性重体

2015年10月02日

1日午前7時15分ごろ、千葉県で、タクシー運転手の男性(62)のワゴン車が、分岐にあるプラスチック製のクッションドラムに衝突した。男性は頭を強く打ち意識不明の重体。